

真の政治の実現には 兼業政治家が必要

政治とカネ

政治を生活の糧としている政治家は選挙で当選しなければ生活ができません。選挙で当選するか否かは、不確実な要素を多く含んでいるため、政治活動を生活の糧としている政治家は、非常に不安と思います。政治家でなくとも生活していける糧が政治活動とは別にあることは、政治とカネの問題に縁遠い政治家になるための不可欠の要素と思います。

納税者意識(国民・市民感覚)

日本経済は資本主義を採用しています。多くの国民・市民は、社会にとって経済的価値あるサービスを提供して対価を得ることを生活の糧としています。社会が経済的価値を感じなければ生活の糧を得ることができないため、非常に厳しい環境です。これに対して、多くの政治家の生活の糧は、税金です。税金は政治家が社会的価値を提供しているか否かにかかわらず、安定的・継続的に政治家へ支給されます。多くの国民・市民の土俵である資本主義を忘れないことは、国民感覚・市民感覚を持った政治家に不可欠の要素と思います。

少子高齢化・労働者人口の減少

少子高齢化に伴う労働者人口の減少は、すぐに解決できる問題ではないと思っています。そうであるとすれば、今後の日本ですます必要となることは、1人1人の能力を大切に、1人1人の能力を有効に活用していくことにあるのではないのでしょうか。政治家になることで、社会から必要とされているサービスの提供を辞めることは、貴重な労働力を有効に活用できていないこととなります。労働者としての役割と政治家としての役割を両立させることのできる政治家が、今後の日本にとっては必要なのではないかと考えています。

世代交代!!しがらみない政治!!

私は政治家でなければメシが食えない人間を政治家として信用していません。生きるために生活の糧(かて)は必須です。政治家としての活動が生活の糧となれば、その政治家の活動は、国民・市民という他人のための活動よりも、自分のための活動にならざるを得ないように思います。政治家でなくとも生きていける...真に国民生活・市民生活に向き合える政治には、政治活動を専業としない、兼業政治家の存在が必要なのではないでしょうか。



無所属
おお

大すきゆうや

弁護士

37歳



弁護士 兼 政治家の
大すきゆうや から皆様へ
3つのお約束

大すきゆうや プロフィール **37歳** **3児の父**

経歴

市原マリア・インマクラダ幼稚園
市原市立 辰巳台西小学校
市原市立 辰巳台中学校
志学館高等部 (野球部)
早稲田大学法学部

千葉大学専門法務研究科
都内法律事務所勤務
千葉志法律事務所(代表弁護士)
2024年衆議院選挙 22,717票
2025年参議院選挙 72,154票

01

政党・派閥・推薦...
すべてお断りします!!

02

寄付・献金...
すべてお断りします!!

03

透明性・明確性ある
発信を続けます!!

詳しい情報は
ホームページで!

公式ホームページ



YouTube



X



インターネットラジオ

